

無保険車追放キャンペーン実施 街頭で加入呼びかける

大阪代協、奈良県代協

大阪代協(黒石光寿会 武土会長)は無保険車追放キャンペーンを実施し



大阪代協(阪急百貨店前)

た。これは自賠責保険の加入を呼びかけ、原付バイクの無保険車をなくす啓発活動。毎月9月に国土交通省と共同で開催し全国の代協で活動を展開している。大阪代協では、9

月21日午後5時半からならわ支部(5名)が南海難波・三井住友銀行前、28日午前8時から堺支部(8名)が南海堺東駅前、同日午後5時から南大阪支部(8名)が大阪芸術大学と太成学院大学で、支部ごとに200部のチラシを配り自賠責保険の加入を呼びかけた。また、30日午前8時20分から東支部(17名)と船場支部(6名)、大阪代協事務局(1名)、国土交通省(1名)により、



奈良県代協(大和西大寺駅前)

大阪市北区の阪急百貨店前、阪神百貨店前、丸ビル前の3か所で通勤する人などにチラシ400部を配り、自賠責保険の啓発を行い、合計で1000部のチラシを配布した。

た。奈良県代協では、9月27日午後1時半から、近鉄大和西大寺駅前(奈良ファミリー側ロタリー)で、同代協会員、損保会社、国土交通省から約25名が集まった。当日は「無保険バイク追放キャンペーン」の幟を立て、道行く人たちにチラシ600部を配り、原付バイクの無保険防止、自賠責加入を訴えた。